

# 日本史 A

(解答番号  ~ )

**第1問** 次の文章A・Bは、高校生の翔太さんとその姉で大学生の森恵さんとの会話である。この文章を読み、下の問い(問1～6)に答えよ。(史料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある。)(配点 20)

A

翔太：今度学校で合唱コンクールがあるんだけど、クラスで歌う曲を何にするか明日みんなで案を持ち寄って話し合うことになっているんだ。姉ちゃんは大学の卒業論文で音楽の歴史について調べているんだよね。何か良い案はないかな？

森恵：合唱コンカ、なつかしいなあ。私の時は、わりと最近のポップソングから選ぶクラスが多かったかな。  作曲の「荒城の月」とか、あえて古い曲を選んだクラスもあったけどね。

翔太：  って、「花」とか「お正月」とかを作曲した人だよ。

森恵：そう。若くして病気で亡くなってしまうけど、今でもよく歌われる名曲をたくさん残しているよね。明治時代、西洋音楽の手法を取り入れた最初の本格的作曲家といわれているんだよ。

翔太：そうかあ。考えてみたら今学校で習っている音楽って、西洋音楽の系譜のものがほとんどだよ。西洋音楽ってどういうふうに入ってきたの？

森恵：ルーツはいくつかあるんだよ。キリスト教の広まりとともに讃美歌<sup>さんびか</sup>が歌われるようになったのがその一つだね。それと、西洋音楽の専門教育機関である  での教育とか、軍楽隊による吹奏楽とかも、あるよ。

翔太：へえ。①明治政府の近代化政策と深くかかわっているんだね。

森恵：戦前は、戦争や植民地支配と関連する歌も多く作られたんだよ。②有名な「蛍の光」は、もともと「蛍」という題名だったけど、日本の領土拡張にあわせて歌詞を変えていったんだって。

翔太：そうなんだ。有名な歌にも複雑な歴史が刻まれているんだなあ。

問 1 空欄   に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ア 滝廉太郎      イ 東京音楽学校
- ② ア 滝廉太郎      イ 東京専門学校
- ③ ア 島村抱月      イ 東京音楽学校
- ④ ア 島村抱月      イ 東京専門学校

問 2 下線部②に関して述べた次の文 X・Y について、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

X 井上馨は、条約改正交渉を進めるにあたって、欧米流の社交場として鹿鳴館を建設するなど、極端な欧化政策を進めた。

Y 徴兵令の制定によって男性に兵役義務が課されたが、同時に定められた多数の免役規定は、アジア太平洋戦争(太平洋戦争)期まで存続した。

- ① X 正      Y 正                      ② X 正      Y 誤
- ③ X 誤      Y 正                      ④ X 誤      Y 誤

## 日本史A

問 3 下線部⑥にかかわる次の史料1, 史料2に関して述べた下の文a～dについて, 正しいものの組合せを, 下の①～④のうちから一つ選べ。 3

### 史料1 「蚩」歌詞4番

千島の奥も 沖縄も  
八洲<sup>やしま</sup>(注1)のうちの まもりなり  
いたらん国(注2)に いさをしく(注3)  
つとめよ我がせ(注4) つつがなく

(『唱歌集 初編』1881年)

### 史料2 「蚩の光」歌詞4番

台湾の果ても 樺太(注5)も  
八洲のうちの まもりなり  
いたらん国に いさをしく  
つとめよ我がせ つつがなく

(『儀式唱歌 全』1908年)

(注1) 八洲：ここでは日本の領土のこと。

(注2) いたらん国：派遣される先。

(注3) いさをしく：勇ましく。

(注4) 我がせ：主として女性が, 夫・恋人・兄弟を親しんでいう語。『万葉集』の防人の歌などで用いられる。

(注5) 樺太：ここでは南樺太のこと。

- a 史料1, 史料2は, いずれもこれから獲得しようとしている領土を具体的に示し, そのために出征していく人々の活躍を願っている。
- b 史料1, 史料2は, いずれも新たに編入・獲得した領土を具体的に示し, その地に赴任していく人々の活躍を願っている。
- c 史料1にある「沖縄」は, 台湾出兵の結果, 清国の同意を得て日本の領土となった。
- d 史料2の「台湾」の領有が実現した際には, 現地で激しい抵抗運動が起こった。

① a・c

② a・d

③ b・c

④ b・d

## B

翔 太：そもそも合唱って、いつからやっているんだろう？

森 恵：日本で合唱が広まるのは、1882年に唱歌教育が本格的に開始されてからだよ。唱歌教育の導入に尽力した伊沢修二は、歌うことで身体が鍛えられ、道徳的な人格が形成されると考えたらしいよ。㉔学校教育を通して近代国家の担い手を育てるという試みの一環として、合唱は導入されたのね。

翔 太：そうなのか。単純に楽しいから広まったというわけではないんだね。

森 恵：そう。ただ、実際に合唱が浸透していくまでには時間がかかったみたいね。1927年に国民音楽協会という団体が全国規模の合唱コンクールを始めただけど、このコンクールは㉕日中戦争の開始後も中止されず、1942年まで続けられたんだって。

翔 太：え、戦争中も合唱コンをやっていたのか。当時そんな余裕があったの？

森 恵：むしろ戦争中だからこそ合唱が注目されたという側面もあるんだよ。生産力増強のためには労働者の生活や文化を改善する必要があるという考えから、工場や鉱山で合唱団がつくられたんだって。合唱によって人々の心身を健康にすることで、戦時体制を強化できると思ったんだろうね。

翔 太：そうなのか。合唱が戦争に利用されてしまうなんて、なんだか悲しいね。

森 恵：そうだね。ただ、戦争が終わってからは、今度は社会運動と結びついた「うたごえ運動」が広がっていくんだよ。合唱は、平和や民主主義の実現を主張する運動の推進力にもなったんだね。

翔 太：ふーん。㉖歴史のなかで音楽が果たした役割を考えるのは、難しいけど面白いなあ。ところで、合唱コンの曲なんだけど……。

森 恵：それは自分で考えなさい。

## 日本史 A

問 4 下線部㉔に関連して、近現代の教育について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 4

- ① 明治初期には、児童の個性や自発性を尊重する自由教育運動が進められた。
- ② 日露戦争末期には、大都市の小学校の児童が地方の農村に集団疎開した。
- ③ 大正期には、教育勅語が発布され、教育の民主化が進められた。
- ④ 占領期には、公選制の教育委員会が都道府県・市町村単位で設置された。

問 5 下線部㉔に関連して、日中戦争からアジア太平洋戦争(太平洋戦争)期の政策について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

5

- ① 植民地や占領地で、神社参拝の強制や日本語教育の実施などの皇民化政策を行った。
- ② 労働力不足を補うため、朝鮮人・中国人を動員して日本本土の鉱山などで働かせた。
- ③ 日本支配下のアジア諸地域の代表者を集め、万国平和会議を開催した。
- ④ 町内会・部落会・隣組などの住民組織に、大政翼賛会の活動の末端を担わせた。

問 6 下線部㉔に関連して、次の写真Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 6

Ⅰ ヴェトナム戦争に反対してフォークソングを歌う人々



Ⅱ 「紀元二千六百年」を祝う産業報国会のパレード



Ⅲ 第1回原水爆禁止世界大会で合唱する人々



① Ⅰ－Ⅱ－Ⅲ

② Ⅰ－Ⅲ－Ⅱ

③ Ⅱ－Ⅰ－Ⅲ

④ Ⅱ－Ⅲ－Ⅰ

⑤ Ⅲ－Ⅰ－Ⅱ

⑥ Ⅲ－Ⅱ－Ⅰ

## 日本史A

第2問 近世・近代における公家と華族に関する次の文章を読み、下の問い(問1～4)に答えよ。(配点 12)

江戸幕府は公家の居所を京都に限り、幕政への関与を許さなかった。庶民にとり見慣れぬ公家は興味関心の対象であり、御所への参内を見物する人々も多かった。

幕末になり、㉑開国問題で朝廷の政治的影響力が増すと、政治の舞台で活躍する公家が現れた。なかでも岩倉具視は、将軍徳川家茂と皇女和宮の婚姻を進め公武合体を画策し、それに反対した公家から糾弾され蟄居に処された。しかし、蟄居中に薩摩藩の倒幕派と通じ、摂政・関白や将軍職を廃止して天皇中心の政府樹立をめざす **ア** など新政府の基本方針の策定にかかわり、明治維新の立役者となった。

1869年、明治政府は大名や公家を華族とし、その後、㉒東京へ移住させた。四民平等の政策を進める一方で、華族に四民の模範として皇室を守る役割を求めつつ、維新以来の功労者も華族とするなど㉓華族制度を整備していった。公家出身の華族も、法律案を審議する **イ** の議官をつとめるなど、国政にかかわった。西園寺公望のように総理大臣をつとめた者もいる。国民の中に特別な存在を設ける華族制度は、日本国憲法の施行まで続いた。

問1 空欄 **ア** **イ** に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **7**

- |   |   |          |   |     |
|---|---|----------|---|-----|
| ① | ア | 王政復古の大号令 | イ | 元老院 |
| ② | ア | 王政復古の大号令 | イ | 大審院 |
| ③ | ア | 五榜の掲示    | イ | 元老院 |
| ④ | ア | 五榜の掲示    | イ | 大審院 |

問 2 下線部㉔に関連して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 8

X 井伊直弼は、孝明天皇の勅許を得て、開国に踏み切った。

Y 安藤信正は、朝廷との融和をはかる公武合体に反対し、老中を辞職した。

- |           |           |
|-----------|-----------|
| ① X 正 Y 正 | ② X 正 Y 誤 |
| ③ X 誤 Y 正 | ④ X 誤 Y 誤 |

問 3 下線部㉕に関連して、明治初期の東京に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 9

- ① 戊辰戦争によって江戸城は焼失し、その跡に皇居が造営された。
- ② はじめての電信が、東京―新潟間に開通した。
- ③ 廃藩置県によって旧藩主は知藩事を罷免され、東京へ居住させられた。
- ④ 自由民権運動の全国的組織である愛国社は、東京で結成された。

問 4 下線部㉖について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 10

- ① 廃藩置県後も、政府は華族に家禄を支給した。
- ② 華族令によって、華族には爵位が与えられた。
- ③ 大日本帝国憲法によって、天皇と華族に軍隊の統帥権が認められた。
- ④ 華族は貴族院議員になる資格を持っていた。



## 日本史A

**第3問** 明治期に活躍し最後の浮世絵師といわれた小林清親きよちかに関して述べた次の文章A・Bを読み、下の問い(問1～6)に答えよ。(史料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある。)(配点 19)

A 小林清親は幕臣の子として、1847年に江戸で生まれた。彼は將軍徳川家茂の3度目の上洛に従い、京・大坂に滞在し、戊辰戦争の最初の戦いである  に参加した。

幕府が倒れると、清親は東京で絵師として生きることを決意した。江戸時代に隆盛をきわめた錦絵(浮世絵)は、明治になってもさかんに制作されたが、描かれる対象や使用される絵の具が変化した。1876年に、清親は西洋絵画の技法を取り入れて、<sup>①</sup>文明開化の時期の東京を描いた風景版画を発表し、浮世絵師としてデビューした。

この頃、清親は風景版画だけでなく、西郷隆盛が首領となった最大の士族反乱である  を題材に戦争錦絵を描いた。また、同じ旧幕臣の版元原胤昭はらたねあきに依頼され、福島事件で政治犯として逮捕された6人の<sup>②</sup>自由民権運動家の肖像を、「天福てんぷく六家撰ろっかせん」(注)と題して描く反骨精神も有していた。

(注) 「天福六家撰」：「天福」は「政府転覆」を示唆している。

問1 空欄   に入る語句の組合せとして正しいものを、次の<sup>①</sup>～<sup>④</sup>のうちから一つ選べ。

- |   |   |             |   |      |
|---|---|-------------|---|------|
| ① | ア | 禁門の変(蛤御門の変) | イ | 西南戦争 |
| ② | ア | 禁門の変(蛤御門の変) | イ | 萩の乱  |
| ③ | ア | 鳥羽・伏見の戦い    | イ | 西南戦争 |
| ④ | ア | 鳥羽・伏見の戦い    | イ | 萩の乱  |



## 日本史 A

B 清親は風景版画や戦争錦絵に続いて、新しい分野に進出した。人間の面白さを描いたり世相を批判したりする、「ポンチ絵」とよばれる西洋風の滑稽画・風刺画を積極的に描くようになったのである。そして㉔<sup>まるまるちんぶん</sup>風刺雑誌『团团珍聞』の絵師を約10年にわたってつとめた。

1880年代になると、印刷技術の発達によって、大量出版の時代が到来した。清親は洋装本・雑誌・新聞など、さまざまな出版物の表紙・口絵・挿絵などの仕事を積極的に引き受け、なじみのある木版画だけに限らず、石版画などの新しい表現にも挑戦した。日清戦争後、彼は労働問題を積極的に取りあげていた新聞『二六新報』の挿絵や、雑誌『労働世界』の口絵を描くなど、㉕社会運動・労働問題とも接点をもった。

清親は1915年に没したが、晩年には末娘の<sup>かつ</sup>哥津が参加した㉖女性の解放をめざす活動に理解を示していた様子が、哥津の回想に記されている。

問 4 下線部◎に関連して、ある代議士が帝国議会で政府を問い質した姿を描いた次の史料に関して述べた下の文 a ~ d について、正しいものの組合せを、下の①~④のうちから一つ選べ。 14

史料



(『団団珍聞』1892年6月4日号)

- (注 1) 足尾提出：「足を提出」にかけている。
- (注 2) 売薬屋が熊の足を置いて効能を並べ立る：薬の行商人が、熊の脂肪で作った塗り薬を売る際に、熊の足などを置いて効能を述べたことにかけている。
- (注 3) 吹聴：言いひろめること。
- (注 4) 骨がらみ：毒が全身にまわり、骨に入っとうずき痛むこと。

○足尾提出(注1)  
 演台の上に大きな足尾提出して、サンザンに打ち立てたと云たら、堂や  
 ら売薬屋が熊の足を置いて効能を並べ立る(注2)やうで有たらうと人が思  
 ふだらうが、夫は効能話し。是は害毒を並べ立て人に吹聴(注3)するの  
 で、今この鉈毒の骨がらみ(注4)を直すには、硬派議員の口から出る良  
 薬より外に仕方が無い。謹聴謹聴。

- a この代議士は田中正造である。
- b この代議士は幸徳秋水である。
- c この史料は、代議士の主張に耳を傾ける必要はないと述べている。
- d この史料は、代議士の主張に耳を傾けるべきだと述べている。

- ① a・c      ② a・d      ③ b・c      ④ b・d

## 日本史 A

問 5 下線部㉑に関連して、明治・大正期の社会運動・労働問題に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 15

- ① 安部磯雄らが、日本最初の社会主義政党である日本共産党を結成した。
- ② 鈴木文治が、労働者の相互扶助と地位向上を目的に、友愛会を組織した。
- ③ 第2次桂太郎内閣は、労働者保護立法である労働組合法を制定した。
- ④ 第2次西園寺公望内閣は、大逆事件で多数の社会主義者を逮捕・起訴した。

問 6 下線部㉒に関連して、明治・大正期の女性の政治的活動や社会的地位に関して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

16

- ① 岸田俊子が自由民権運動に参加し、演説会で活躍した。
- ② 平塚らいてうらは、女性の解放をめざして青鞥社を結成した。
- ③ 山川菊栄らは、社会主義の立場から女性解放をめざす赤瀾会を組織した。
- ④ 新民法(明治民法)によって、戸主制度が廃止され、男女同権の家族制度が定められた。

## 日本史A

**第4問** 近現代の日米関係に関する次の文章A～Cを読み、下の問い(問1～8)に答えよ。(史料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある。)(配点 24)

A 日露戦争に勝利した日本は、列国と協定や協約を結び、アジアへの進出を強めていった。アメリカとの間でも、1917年に **ア** を結び、中国における日本の権益と中国の領土保全・門戸開放を相互に承認しあった。

第一次世界大戦後、日本は④ 幣原喜重郎外相による米英との協調外交を展開し、中国に対して内政不干渉政策をとった。しかし、中国で国権回復を求める民族運動が広がると、満州への波及を恐れる軍部のなかで強硬外交への転換を主張する動きが強まり、政友会や国家主義団体、財界でも同様の動きが起こった。

1930年代以降、満州事変から日中戦争へと、日本が中国大陸への軍事進出を拡大していくと、アメリカは中国を支援して、これに対抗した。日中戦争が泥沼化していくなかで、日本軍が **イ** に進駐すると、アメリカは対日経済制裁を強化した。日米関係の亀裂はさらに深まり、アジア太平洋戦争(太平洋戦争)が始まった。開戦後、⑤ アメリカで生活する日本人と日本で生活するアメリカ人は、それぞれ収容所に入れられたり、交換船で本国に送還されたりした。

問1 空欄 **ア** **イ** に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **17**

- |   |   |            |   |                |
|---|---|------------|---|----------------|
| ① | ア | 石井・ランシング協定 | イ | フランス領インドシナ(仏印) |
| ② | ア | 石井・ランシング協定 | イ | フィリピン          |
| ③ | ア | 桂・タフト協定    | イ | フランス領インドシナ(仏印) |
| ④ | ア | 桂・タフト協定    | イ | フィリピン          |

問 2 下線部㉔について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ  
選べ。 

18
----

- ① 日本全権として、ポーツマス条約に調印した。
- ② 初代朝鮮総督として、武断政治を実施した。
- ③ 首相として、降伏文書に調印した。
- ④ 首相として、新憲法の制定に着手した。

問 3 下線部㉕に関連して、近現代における海外での日本人の動向に関して述べた  
文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 

19
----

- ① 日朝修好条規の締結をきっかけに、朝鮮で東洋拓殖会社が設立された。
- ② 日露戦争の後に、多数の日本軍の軍人・軍属がシベリアに抑留された。
- ③ 満州事変の勃発により、満州への移民が廃止された。
- ④ アジア太平洋戦争(太平洋戦争)敗戦前後の混乱のなかで、中国から帰国できず、残留孤児となる者が生じた。

## 日本史A

B 日本の敗戦後、連合国の対日占領で主導権を握ったのはアメリカであった。連合軍最高司令官となったマッカーサーは、東京にGHQをおいて、日本の民主化と非軍事化を進める占領政策を実施した。その際、GHQは、日本政府に指令や勧告を発する  統治の形態をとった。

占領政策にはアメリカの民間人が多数参加し、特別公使として赴任したドッジは、日本政府に対して、歳出を極力  超均衡予算を編成させた。㉔戦前に日本に滞在したことがあるベアテ＝シロタは、GHQの女性スタッフとして、日本国憲法の草案作りに参加し、女性の地位向上を提案した。

戦後の文化にアメリカが与えた影響も大きかった。戦時中禁止されていたアメリカ映画やジャズが復活し、ラジオ放送では、英会話講座が人気を博した。しかし、GHQは、日本人に完全に自由な言論や表現活動を保障したわけではなく、新聞や雑誌の原稿、ラジオ放送や映画、芝居などの脚本まで、㉕検閲の対象とした。

問 4 空欄   に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ウ 間 接    エ 抑制する
- ② ウ 間 接    エ 増加させる
- ③ ウ 直 接    エ 抑制する
- ④ ウ 直 接    エ 増加させる

問 5 下線部㉔に関連して、幕末以降に日本に滞在したアメリカ人について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ハリスは、江戸幕府に通商条約の締結を求めた。
- ② モースは、地方制度について明治政府に助言した。
- ③ フェノロサは、日本の伝統美術を高く評価した。
- ④ クラークは、札幌農学校で教育に当たった。



- 問 6 下線部㉔に関連して、次の史料は、GHQ が日本政府に出した指示の一部である。この史料に関して述べた下の文 X・Y について、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 22

## 史料

連合軍最高司令部(注1) 一九四五年九月一九日

日本帝国政府ニ対スル覚書

題名 日本ニ与フル新聞紙法

- 一 報道ハ嚴格ニ眞実ヲ守ラザルベカラズ
- 二 直接タルト推論ノ結果タルトヲ問ハズ、公安(注2)ヲ害スベキ事項ハ何事モ掲載スベカラズ
- 三 連合<sup>国</sup>ニ対シ、虚偽<sup>もしく</sup>若ハ破壊的ナル批判ヲ為スベカラズ
- 四 進駐連合軍ニ対シ、破壊的ナル批判ヲ加ヘ、又ハ同軍ニ対シ、不信若ハ怨恨ヲ招来スルガ如キ事項ヲ掲載スベカラズ

(「占領軍進駐ニ伴フ報道取扱要領等」)

(注1) 連合軍最高司令部：連合軍最高司令官総司令部。

(注2) 公安：社会全体の平安と秩序。

X この史料では、GHQ は、眞実であれば公安を害することでも報道することを許している。

Y この史料では、GHQ は、連合軍に対する不信や怨恨を招くような報道を禁止している。

① X 正 Y 正

② X 正 Y 誤

③ X 誤 Y 正

④ X 誤 Y 誤

## 日本史 A

C 1950年、朝鮮戦争が勃発すると、吉田茂内閣はアメリカの求めに応じて警察予備隊を創設し、再軍備を進めた。1951年、日本はサンフランシスコ平和条約に調印し、国際社会への復帰の道筋をつけた。同時に日米安全保障条約を結び、さらに翌年、同条約に基づいて  を結んだ。これらの結果、沖縄や小笠原諸島などはアメリカの施政権下におかれることとなり、同国の軍隊が日本国内の基地に駐留を続けることとなった。

1960年代に入ってから、アメリカはアジアへの介入を続け、東アジア情勢は大きく変化した。 内閣は、アメリカのアジア政策に協力する姿勢をとり、日韓基本条約を結ぶ一方、沖縄返還交渉を進めた。日米関係をめぐっては、1980年代には貿易摩擦なども起きたが、1990年代以降、 軍事・防衛での協力が進んだ。

問 7 空欄   に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- |   |   |                   |   |      |
|---|---|-------------------|---|------|
| ① | オ | 日米相互防衛援助協定(MSA協定) | カ | 佐藤栄作 |
| ② | オ | 日米相互防衛援助協定(MSA協定) | カ | 大平正芳 |
| ③ | オ | 日米行政協定            | カ | 佐藤栄作 |
| ④ | オ | 日米行政協定            | カ | 大平正芳 |

問 8 下線部㉔に関連して、1990年代の日米の軍事・防衛関係に関して述べた次の文 a～d について、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。

24

- a 湾岸戦争の際、日本は多国籍軍への資金援助要請を拒絶した。
- b 湾岸戦争後、国会で PKO 協力法(国連平和維持活動協力法)が成立した。
- c 日米協力のための新ガイドライン関連法が成立した。
- d 在日米軍基地に反対する運動が広がり、砂川事件が起こった。

- ① a・c      ② a・d      ③ b・c      ④ b・d

## 日本史 A

**第 5 問** 近現代の港湾に関する次の文章 A～C を読み、下の問い(問 1～8)に答えよ。(配点 25)

A 開港以来、外国の人々や文物、文化が次々と日本に入ってきた。その窓口となる①横浜や神戸などの開港場は特に大きな影響を受け、洋風建築が建設されたり、洋食・洋服などの西洋風の生活様式が定着したりした。さらに、テニスや競馬などの西洋由来のスポーツや娯楽も開港場から広がったものである。

また、西洋だけでなく、アジアとの交流もさかんになった。開港後には中国商人たちが開港場にやってきて、その過程で横浜や神戸に中華街が形成されていった。さらに②産業革命が達成されるなど、日本の近代化が進んでいくと、知識や技術を学びに、アジアから多くの留学生がやってくるようになった。

問 1 下線部①に関して、明治初期の横浜や神戸などの開港場について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 25

- ① 開港場では、外国人は領事裁判権で保護された。
- ② 開港場では、日本は貿易品に自由に関税をかけることができた。
- ③ 開港場で扱われた日本の主要な輸入品は、茶であった。
- ④ 開港場に住む外国人は、日本国内を自由に旅行できた。

問 2 下線部②に関して、明治期の産業について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 26

- ① 鉄道業において、会社設立ブームが起こった。
- ② 製糸業の生産高で、器械製糸が座繰製糸を上回るようになった。
- ③ 綿紡績業では、綿糸の輸出高が輸入高を超えるようになった。
- ④ 工業生産額が、農業生産額を上回るようになった。

B 港湾の整備は、鉄道や道路など他の社会資本とあわせて地域経済を活性化させた。㉔原敬内閣は、社会資本の整備を主要政策の一つとして掲げ、地域有力者の支持を得た。こうしたなか㉕大正から昭和初期には、太平洋側と比べると相対的に社会資本の整備が遅れていた日本海側の港湾も修築されていった。

日本海側の開発は、㉖1930年代の日本の大陸進出と結びつくようになっていった。たとえば、新潟や敦賀などから、朝鮮半島東北部の港湾・鉄道を経由し、中国東北部(満州)の鉄道に至るルートが、日中戦争、アジア太平洋戦争(太平洋戦争)時の新たな軍事輸送のルートとして期待されるようになった。このように港湾は日本の政治や軍事にも強いかわりをもっていたのである。

問 3 下線部㉔に関連して、原敬内閣が実施した政策に関して述べた次の文 X・Y について、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 27

X 納税額による制限を廃止し、25歳以上の男子に選挙権を与えた。

Y 大学令を制定し、帝国大学のほか、公立大学・私立大学の設置も認めた。

- |           |           |
|-----------|-----------|
| ① X 正 Y 正 | ② X 正 Y 誤 |
| ③ X 誤 Y 正 | ④ X 誤 Y 誤 |

## 日本史A

問 4 下線部㉑に関連して、この時期の学問や文学について述べた次の文X・Yと、それに該当する語句a～dとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 28

X この人物は、貧富の格差を題材にした『貧乏物語』を著し、マルクス主義の研究を進めた。

Y この人物は、労働者のストライキを描いた『蟹工船』を著し、プロレタリア文学興隆の一翼を担った。

a 横山源之助    b 河上肇    c 小林多喜二    d 川端康成

① X — a    Y — c                      ② X — a    Y — d

③ X — b    Y — c                      ④ X — b    Y — d

問 5 下線部㉒に関して述べた次の文I～IIIについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 29

I 関東軍が、ノモンハンでソ連軍と衝突した。

II 日本軍が、北京郊外の盧溝橋付近で、中国軍と衝突した。

III 関東軍が、奉天付近の柳条湖で南満州鉄道の線路を爆破し、これを中国軍のしわざとして、軍事行動を開始した。

① I — II — III                      ② I — III — II                      ③ II — I — III

④ II — III — I                      ⑤ III — I — II                      ⑥ III — II — I

- C ① 第二次世界大戦後，世界経済の規模も貿易量も大きく増加していった。その背景として製造業の成長と船舶の大型化などの輸送手段の変化，および港湾の修築などがあげられる。

高度経済成長期の日本は，資源の多くを外国から輸入し，加工した製品をアメリカなどの外国市場に輸出していた。そのため臨海地域に製鉄所や石油化学コンビナートなどが建設されていき，ベルト地帯が形成されていった。また大規模な港湾修築も行われていき，製造業が成長していくなかで，港湾の貨物取扱量も増加していった。

他方，高度経済成長期の重化学工業化は，公害や環境破壊などの深刻な社会問題を引き起こした。こうしたなか，都市部を中心にが成立し，公害規制や福祉・医療関連の対策に積極的に取り組んだ。

- 問 6 空欄   に入る語句の組合せとして正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ア 太平洋      イ 保守合同
- ② ア 太平洋      イ 革新自治体
- ③ ア 日本海      イ 保守合同
- ④ ア 日本海      イ 革新自治体

## 日本史 A

問 7 下線部①に関連して、第二次世界大戦後、日本が加盟した世界経済に関する機構について述べた次の文 X・Y と、それに該当する語句 a～d との組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 31

X 通貨の安定などを目的とし、日本は 1964 年に、独自に為替管理ができない国(8 条国)に移行した。

Y 国際的な資本取引の自由化などを目的とし、日本は 1964 年に加盟した。

- a 国際労働機関 (ILO)
- b 国際通貨基金 (IMF)
- c 関税および貿易に関する一般協定 (GATT)
- d 経済協力開発機構 (OECD)

- |         |       |         |       |
|---------|-------|---------|-------|
| ① X — a | Y — c | ② X — a | Y — d |
| ③ X — b | Y — c | ④ X — b | Y — d |





問題と解答は、独立行政法人 大学入試センターホームページより転載しています。  
ただし、著作権上の都合により、一部の問題・画像を省略しています。